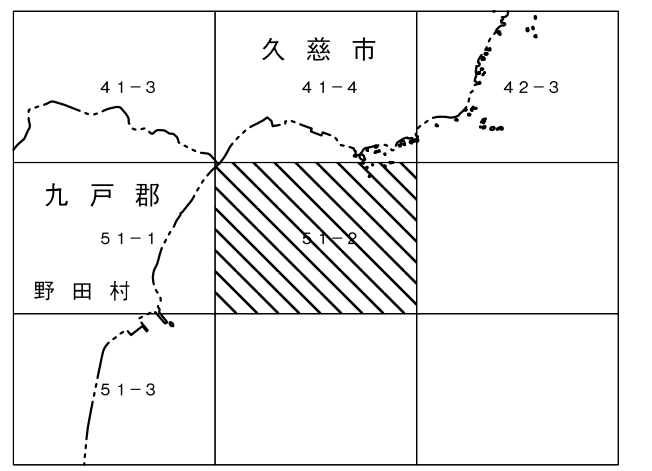


X - JG 51 - 2



被災状況を表すための記号  
(津波により被災した建物、施設、植生、地形については、文字・記号とも灰色表記しています。)

- 流失または倒壊建物
- 津波被災建物
- 津波被災記号  
(記号に丸囲み)
- 真幅道路【不明瞭】
- 普通街道【休止中】
- 津波による崩落部
- 新たに生じた水浸線

凡 例	
	市町村界
	区域A
	区域B

※標準は平成14年国土交通省告示第9号の規定による第二次標準  
投影は横メルカトル法  
図部に表示してある距離はキロメートル単位  
方眼は0.5メートル間隔  
図部に表示してある経緯度目盛りは10秒間隔  
等高線の間隔は2メートル  
【被災状況を表すために表示した「流失・倒壊家屋」等の記号等は、震災直前の状況を表すものではありません。また、位置の精度が現況地図と同等ではない場合があります。】

X - JG 51 - 2

平成23年測量  
1. (1)平成23年6月撮影空中写真(久慈地区)  
2.平成23年8月現地調査

著作権所有兼発行者 国土地理院  
〒100-8330 東京都千代田区千代田1-1-1

